

事務事業名		伊那谷文化史資料調査研究事業				会計		一般会計		事業種別		政策		開始		1		終了			
課等名		美術博物館		係等名		学芸係															
基本計画上の位置づけ		政策		6		地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり															
		施策		61		地域資源の発見・資産化															
目的	対象(誰・何を)	1 伊那谷を中心とした人文分野																			
	意図(どういう状態にするか)	1 収集した資料を、研究・整理して成果を公表する																			
	向上させたい上位施策の成果指標	見いだされた地域資源の数(累計)																			
		指標名及び単位				24年度計画		24年度実績		25年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)							
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画		24年度実績		25年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)							
	成果指標	調査した資料の数(点)				100		120		100											
	成果指標	蓄積・登録した資料の総数(点)				13250		13357		13450											
定性目標																					
事業概要	1 伊那谷の人文に関する資料及び情報を継続的に収集、整理、研究活動を行う。 2 調査活動は「飯田市地域史研究事業」の一環として位置づけ、その成果を特別展や特別陳列、図録や報告書、映像等で還元する。																				
		事業内容				名称				活動指標											
24年度事業内容	1 調査研究 社寺調査・民俗調査・関連史料の調査。特に「飯田上飯田」の民俗調査のまとめを継続し、報告書『飯田上飯田の民俗1』を刊行する。				1 調査の件数				1 20件												
	2 資料の収集 資料の寄贈受入および購入				2 寄贈受入・購入した資料の数				2 107件												
	3 資料の修復・保管・整理				3 修復した資料の数				3 0点												
	4 出版事業 『飯田市地域史研究事業民俗調査6 飯田上飯田の民俗1』				4 刊行した印刷物・映像の数				4 2件												
	5 写真・映像の収集保管				5 撮影・デジタル化した資料数				5 3件												
事業コスト		23年度決算額		24年度予算額		24年度決算額		25年度予算額		特定財源内訳、補足											
事業費計(千円)①		5,917		6,331		5,327		6,039		[24特定財源] (そ) 諸収入 [25特定財源] (そ) 諸収入											
国庫支出金																					
県支出金																					
起債																					
その他		872		500		500		500													
一般財源		5,045		5,831		4,827		5,539													
人件費計(千円)②		0				2,861															
正規職員所要時間						800															
臨時職員所要時間																					
総事業費①+②		5,917		6,331		8,188		6,039													
事業内容・目標達成状況の振り返り	市内の郷土資料収集家の収集資料の購入・寄贈を受けることができた。光明寺の資料調査や飯田上飯田の民俗調査のまとめもでき、順調に実施できている。																				
改革改善の考え方	①問題点	平成22-24年度は緊急雇用創出事業によって資料整理が進んだが、25年度以降は資料整理が鈍化してしまう。																			
	②改革提案	資料整理を着実に進めていく。																			